

令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市豊栄総合体育館（有料）		
管理者名	ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体	指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
担当課	北区役所産業振興課		
所在地	新潟市北区嘉山488番地3		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積20,213.31㎡ 延床面積6,448.31㎡ 【建築構造】鉄筋コンクリート造3階建 主な施設内容（構成施設の内容） ①大体育室 1,757㎡ ②中体育室 695㎡ ③トレーニング室 242㎡ ④屋外テニスコート（砂入り人工芝 6面 ナイター設備あり）		

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
<p>(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。</p> <p>(2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。</p> <p>(3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。</p> <p>(4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。</p> <p>(5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。</p> <p>(6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。</p> <p>(7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。</p> <p>(8)指定管理者制度を理解し、実践すること。</p> <p>(9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区の取り組みの方向性・スポーツ活動の活性化（北区 区ビジョンまちづくり計画から）</p> <ul style="list-style-type: none"> 各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、区民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図ります。 	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	月5.9回	B	ホームページやSNSをこまめに更新し、情報発信に努めた
	基準者数の達成	利用者数年間89,000人以上	85,817人	C	7/6～10/31まで大体育室天井工事のため使用できなかった
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	99.0%	A	高い満足度を得られた
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	適切に対応した
	本市施策に合致したサービス提供	・本市施策に合致した自主事業の実施 ・各種スポーツ教室・イベントに延24,000人以上参加	31,328人	A	コロナの5類移行に伴い、参加者が増加した

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人当たりのコスト607円以下	680.5円	C	光熱費の高騰と体育館の工事により利用者が少なかったため高コストとなった
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組み等の実施	適切に対応した	B	節電や環境に配慮した取り組みを行った
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間13,989千円以上	14,591千円	B	7/6～10/31まで大体育室天井工事のため使用できなかった
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	遵守した	B	業務基準書・関係法令を遵守し、指定管理を行った
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	月1回	B	毎月開催し情報の共有・連携を図ることができた
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	施設管理に必要な人員を確保した	B	基準書に基づいた人員を確保した
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	B	適切に対応した
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	B	適切に対応した
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練(防火訓練等)年2回以上	3回	A	体育館だけではなく、屋外施設の防火訓練も実施した
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回	B	共通理解に努めた
	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	周知・予防・保全を徹底し事故を未然に防ぐことができた
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	適切な人員を配置するとともに、資格取得や知識・経験の向上に努めた
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	9.4回	A	職員同士の研修を増やすなど、知識やスキルの向上に努めた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	衛生推進者を配置し、適切な労働環境の構築と関係法令の遵守に努めた

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

7月～10月の間、大体育室の緊急工事により急遽使用できなくなったが、使用可能な施設を最大限活用し利用者の減少を最小限にとどめることができた。11月からの利用再開後は、大会対応、一般利用対応など大きな事故や怪我もなく、適切な管理運営を行うことができた。
部活動の地域移行に伴う意見交換やモデル事業の立ち上げ準備をはじめとして、様々な地域貢献活動を行うことができた。
職員の内部研修を行うほか、積極的に外部研修に参加するなど、知識・技能の向上に努めた。

総 合 評 価 (所 見)

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となった一方、夏期には記録的な猛暑に見舞われ、屋内体育施設としても高温対策などで厳しい状況だったが、安心・安全な利用環境の確保に努めて、利用者に配慮した施設管理が行われた。
令和4年度に引き続き、エネルギー価格の高騰により光熱費の上昇が施設運営に影響を与えている状況だったので、結果として利用者1人当たりのコスト削減額の目標が達成できなかったことは止むを得ない。また、令和5年度においては当初から予定されていた外壁などの工事があったほか、7月～10月には大体育室で緊急の天井工事が行われた中で、円滑な工事の実施に協力していただくとともに、施設の利用者や予約者への対応に尽力していただいた点を評価したい。
施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っているとは評価できる。

令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市豊栄武道館（有料）				
管理者名	ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体	指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日
担当課	北区役所産業振興課				
所在地	新潟市北区川西3丁目5202番地3				
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	敷地面積596㎡ 延床面積370㎡ 【建築構造】鉄骨一部2階建 主な施設内容（構成施設の内容） 板床296㎡ 主用途：剣道				

施設設置目的	
<p>スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。</p>	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
<p>(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区の取り組みの方向性・スポーツ活動の活性化（北区 区ビジョンまちづくり計画から） ・各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、 区民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図ります。</p>	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	月5.9回	B	ホームページやSNSをこまめに更新し、情報発信に努めた
	基準者数の達成	利用者数年間2,500人以上	2,994人	A	コロナの5類移行に伴い、利用者が増加した
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	99.0%	A	高い満足度を得られた
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	適切に対応した

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人当たりのコスト607円以下	680.5円	C	光熱費の高騰と体育館の工事により利用者が少なかったため高コストとなった
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組み等の実施	適切に対応した	B	節電や環境に配慮した取り組みを行った
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間176千円以上	172千円	C	コロナの5類移行に伴い、利用が増加した
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	遵守した	B	業務基準書・関係法令を遵守し、指定管理を行った
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	月1回	B	毎月開催し情報の共有・連携を図ることができた
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	施設管理に必要な人員を確保した	B	基準書に基づいた人員を確保した
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	B	適切に対応した
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	B	適切に対応した
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練(防火訓練等)年2回以上	3回	A	体育館だけではなく、屋外施設の防火訓練も実施した
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回	B	共通理解に努めた
人 材	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	周知・予防・保全を徹底し事故を未然に防ぐことができた
	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	適切な人員を配置するとともに、資格取得や知識・経験の向上に努めた
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	9.4回	A	職員同士の研修を増やすなど、知識やスキルの向上に努めた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	衛生推進者を配置し、適切な労働環境の構築と関係法令の遵守に努めた

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

こまめな施設点検により、施設の維持管理に努めた。
定期利用団体の人数が増加したほか、ホームページなどで利用促進に努め新規利用者を開拓し、目標人数を達成できた。

総 合 評 価 (所 見)

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となった一方、夏期には記録的な猛暑に見舞われ、屋内体育施設としても高温対策などで厳しい状況だったが、安心・安全な利用環境の確保に努めて、利用者に配慮した施設管理が行われた。利用者数も目標を達成することができ、使用料収入としても目標達成に近づくところまで至った点は評価したい。施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っているとは評価できる。

令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市豊栄木崎野球場（有料）				
管理者名	ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体	指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日
担当課	北区役所産業振興課				
所在地	新潟市北区木崎491番地				
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	敷地面積18,250㎡ 主な施設内容（構成施設の内容） 1面、競技場面積10,535㎡（両翼85m、センター112m、内野 真土、外野 野芝）				

施設設置目的	
<p>スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。</p>	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
<p>(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区の取り組みの方向性・スポーツ活動の活性化（北区 区ビジョンまちづくり計画から） ・各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、 区民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図ります。</p>	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	月5.9回	B	ホームページやSNSをこまめに更新し、情報発信に努めた
	基準者数の達成	利用者数年間6,000人以上	4,541人	C	大会予備日で使用しない日や、天候不順で利用できない日が多かった
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	99.0%	A	高い満足度を得られた
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	適切に対応した

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人当たりのコスト607円以下	680.5円	C	光熱費の高騰と体育館の工事により利用者が少なかったため高コストとなった
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組み等の実施	適切に対応した	B	節電や環境に配慮した取り組みを行った
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間507千円以上	468千円	C	大会予備日で使用しない日が多かった
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	遵守した	B	業務基準書・関係法令を遵守し、指定管理を行った
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	月1回	B	毎月開催し情報の共有・連携を図ることができた
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	施設管理に必要な人員を確保した	B	基準書に基づいた人員を確保した
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	B	適切に対応した
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	B	適切に対応した
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練年2回以上	3回	A	体育館だけではなく、屋外施設の防火訓練も実施した
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回	B	共通理解に努めた
人 材	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	周知・予防・保全を徹底し事故を未然に防ぐことができた
	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	適切な人員を配置するとともに、資格取得や知識・経験の向上に努めた
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	9.4回	A	職員同士の研修を増やすなど、知識やスキルの向上に努めた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	衛生推進者を配置し、適切な労働環境の構築と関係法令の遵守に努めた

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

猛暑の中でも芝生が枯れないよう維持管理を行った。
大会利用が増加しているため、芝生やグラウンドのコンディション維持に努めた。
大会予備日や天候不順で利用者の目標数値に届かなかったが、予約はコロナ禍前の水準に戻りつつある。

総 合 評 価 (所 見)

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となった一方、夏期には記録的な猛暑に見舞われ、屋外体育施設としては厳しい状況であり、特に天然芝の生育管理など、例年よりも難しい対応が求められた一年だった。
令和5年度においてはバックスクリーン新設といった動きもあった中で、円滑な工事の実施に協力していただいた。
施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っている」と評価できる。

令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	豊栄南運動公園（有料）				
管理者名	ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体	指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日
担当課	北区役所産業振興課				
所在地	新潟市北区嘉山493番地				
根拠法令	都市公園法				
設置条例	新潟市都市公園条例				
施設概要	主な施設内容（構成施設の内容） ①野球場（1面、競技場面積7,668㎡（両翼80m、センター98m）、内野 真土、外野 野芝）、ナイター設備有り ②屋内ゲートボール場（競技場面積905㎡、【建築構造】鉄骨平屋建） ③多目的グラウンド（1面、競技場面積1,480㎡）、ナイター設備有り				

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
(1)新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区の取り組みの方向性・スポーツ活動の活性化（北区 区ビジョンまちづくり計画から） ・各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、 区民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図ります。	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	月5.9回	B	ホームページやSNSをこまめに更新し、情報発信に努めた
	基準者数の達成	利用者数年間19,000人以上	16,406人	C	大会予備日で使用しない日や、天候不順で利用できない日が多かった
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	99.0%	A	高い満足度を得られた
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	適切に対応した

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人当たりのコスト607円以下	680.5円	C	光熱費の高騰と体育館の工事により利用者が少なかったため高コストとなった
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組み等の実施	適切に対応した	B	節電や環境に配慮した取り組みを行った
	使用料収入の達成	使用料収入(免除料金含む)が年間2,183千円以上	2,526千円	A	民間教室やドローン講習など営利用が増えた
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	遵守した	B	業務基準書・関係法令を遵守し、指定管理を行った
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	月1回	B	毎月開催し情報の共有・連携を図ることができた
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	施設管理に必要な人員を確保した	B	基準書に基づいた人員を確保した
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	B	適切に対応した
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	B	適切に対応した
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練年2回以上	3回	A	体育館だけではなく、屋外施設の防火訓練も実施した
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回	B	共通理解に努めた
人 材	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	周知・予防・保全を徹底し事故を未然に防ぐことができた
	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	適切な人員を配置するとともに、資格取得や知識・経験の向上に努めた
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	9.4回	A	職員同士の研修を増やすなど、知識やスキルの向上に努めた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	衛生推進者を配置し、適切な労働環境の構築と関係法令の遵守に努めた

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

猛暑の中でも芝生が枯れないよう維持管理を行った。
 大会利用が増加しているため、芝生やグラウンドのコンディション維持に努めた。
 大会予備日や天候不順で利用者の目標数値に届かなかったが、予約はコロナ禍前の水準に戻りつつある。

総 合 評 価 (所 見)

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となった一方、夏期には記録的な猛暑に見舞われ、屋外体育施設としては厳しい状況だった。特に、野球場における天然芝の生育管理など、例年よりも難しい対応が求められた一年だった。
 屋外施設特有の天候に左右される特徴もある中で、使用料収入の目標達成を評価したい。
 施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っているという評価できる。

令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市阿賀野川公園（無料）				
管理者名	ハビスカとよさか&アイビス技建共同事業体	指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日
担当課	北区役所産業振興課				
所在地	新潟市北区高森新田下川前原4504番地2				
根拠法令	都市公園法				
設置条例	新潟市都市公園条例				
施設概要	主な施設内容（構成施設の内容） ①野球場（1面、競技場面積10,881㎡、内野 真土、外野 野芝） ②多目的グラウンド（1面、野芝） ③ゲートボール場（4面） ※競技場面積（②と③の合計）12,085㎡				

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
(1)新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。 北区の取り組みの方向性・スポーツ活動の活性化（北区 区ビジョンまちづくり計画から） ・各スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、 区民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実を図ります。	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	ホームページに施設の情報及びブログを月5回以上更新	月5.9回	B	ホームページやSNSをこまめに更新し、情報発信に努めた
	基準者数の達成	利用者数年間4,300人以上	3,173人	C	施設の利用自体が減少している
	各種サービス別満足度	施設管理に関する利用者満足度5段階中3以上が85%以上	99.0%	A	高い満足度を得られた
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には14日以内に回答	適切に対応した	B	適切に対応した

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額(管理施設全ての合計額から算出)	利用者1人当たりのコスト607円以下	680.5円	C	光熱費の高騰と体育館の工事により利用者が少なかったため高コストとなった
	管理運営経費の削減	省エネ及び環境に配慮した取り組み等の実施	適切に対応した	B	節電や環境に配慮した取り組みを行った
業 務	業務基準書等に定める事項の遵守	その他業務基準書等に定める事項の遵守	遵守した	B	業務基準書・関係法令を遵守し、指定管理を行った
	他施設との連携に対する理解	他施設との連携会議を月1回以上開催	月1回	B	毎月開催し情報の共有・連携を図ることができた
	人員計画の合理性妥当性	業務基準書の人員確保	施設管理に必要な人員を確保した	B	基準書に基づいた人員を確保した
	日常連絡の適切さ	各種報告書の提出期限厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	適切に対応した	B	適切に対応した
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日。時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応した	B	適切に対応した
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	施設及び利用者の安全管理に関する訓練年2回以上	3回	A	体育館だけではなく、屋外施設の防火訓練も実施した
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修年1回以上	1回	B	共通理解に努めた
事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	周知・予防・保全を徹底し事故を未然に防ぐことができた	
人 材	配置人員条件の充足	業務に必要な資格又は専門知識、経験を有する職員の配置	適切に職員を配置した	B	適切な人員を配置するとともに、資格取得や知識・経験の向上に努めた
	配置人員の知識やスキルの習得度	職員一人当たり、研修を年4回以上受講	9.4回	A	職員同士の研修を増やすなど、知識やスキルの向上に努めた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	労働関係法を遵守し、適切な労働環境の構築に努めた	B	衛生推進者を配置し、適切な労働環境の構築と関係法令の遵守に努めた

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている。
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

大会利用が増加しているため、芝生やグラウンドのコンディション維持に努めた。
 水害対応等に迅速に対応できるよう常に天候や水位の確認を行った。
 天候不順により、利用が少なかった。認知度の低下も考えられる。

総 合 評 価 (所 見)

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となった一方、夏期には記録的な猛暑に見舞われ、屋外体育施設としては厳しい状況だったが、安心・安全な利用環境の確保に努めて、利用者に配慮した施設管理が行われた。
 施設運営では、大きな事故や苦情もなく、指定管理業務基準書に基づき管理されており、指定管理者として適切な管理・運営を行っている」と評価できる。